ささげ屋

本物の"ささげ"を提供

さまざまな撮影要件に対応

ささげ屋（本社・東京都品川区、秋山宙士社長）は、商品情報の制作業務である、ささげ（撮影・採寸・原稿）ひと筋の会社だ。

年間150サイト以上、月間作業数2万SKU以上のささげ業務と商品登録などEC関連業務を受託しているノウハウを武器に、さまざまな撮影要件に対応できるのが強みだ。

物流倉庫内に構築した自社スタジオでは同時に20以上の案件が進行しており、商品ページのモードを常にキャッチしている。

アパレルがメインだが、以前よりはその依存度が減り、ジュエリー・アクセサリー類を含めたファッション雑貨、生活雑貨、食品などの実績も増えている。コロナ禍では、ハイブランドのファミリーセールサイト向け業務、ブランドバッグなどの中古品販売サイトの案件も受託している。

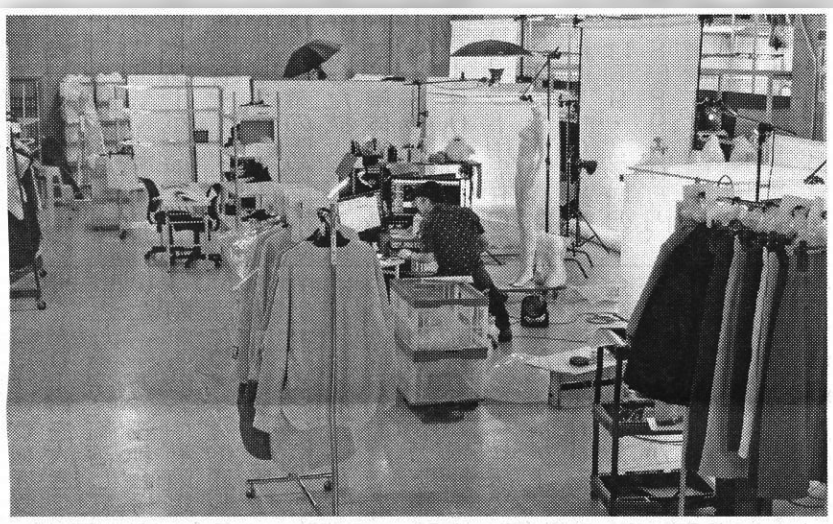
また、昨今は写真撮影にとどまらず、動画制作も増えている。とくにこの1年はインスタグラムからのサイト集客を強化する傾向が強く、短い尺の動画を集客手段として用いるケースが多いことから、モデル画像の撮影時に動画も撮るなど、工程を遮らない動画撮影にも取り組む。

ささげ屋では商品の量や納期などに応じて3つのプランを用意。毎日1ブース以上の撮影が発生する商品量の場合は取引先の倉庫などに専用スタジオを構築する「倉庫常駐プラン」、商品量が時期によって異なったり、少量のケースでは自社スタジオで撮影を行う「スタジオプラン」、高級商材や大型商品を扱う場合などは出張して撮影する「出張プラン」もある。取引先の倉庫やオフィス内にスタジオを常設してチーム編成を行う実績は国内ナンバーワンという。

価格はレベニューシェアではなく、詳細に見積もった作業単価に沿って仕事を請け負う。豊富な実績を元に各作業の工数を正確に予測して丁寧に見積もりを提示する。

毎月依頼やシーズン依頼、スポット依頼にも対応。どんな仕事でも全力で取り組み、〝本物のささげ〟を提供し続けることで、「ささげと言ったら『ささげ屋』という認知を高めていきたい」（秋山宙士社長）とする。

そのためにも約85人の社員を抱え、ささげ業務の品質を守っている。スタッフ一人ひとりの生産性を高めるため、業務のシステム化に取り組むほか、スタッフ教育にも注力。取引先ごとに異なる工程表や作業の注意点などの事前確認を徹底してミス防止に役立てる。



自社スタジオでの撮影の様子

げんこう
さいすん
さっえい

ささげ、ひと筋
15年。

株式会社 ささげ屋